



令和7年度 全国中学校体育大会
第65回 全国中学校水泳競技大会



咲き誇れ！ 君の夢は九州(ここ)にある

監督者会議資料（競泳競技）

監督者会議について（書面開催のお知らせ）

大会初日の午前中から競技を行うため時間的余裕がないことを踏まえて、監督者会議については書面開催とさせていただきます。資料をご確認の上、ご質問等がある場合は大会実行委員会あてメールにてお問い合わせください。 問い合わせアドレス zenchu2025kago.swim@gmail.com

会議資料

1	第65回全国中学校水泳競技大会・競泳競技 監督者会議資料	P2～P4
2	競技日程表（タイムスケジュール）	P5
3	棄権届出用紙	P6・P7
4	プログラム訂正用紙	P8
5	リレーオーダー用紙	P9
6	表彰・式典要項	P10～P11
7	最優秀選手選考基準	P12
8	大会会場図と動線	P13～P15
9	観客席・控え場所の割振りについて	P16
10	鴨池公民館について	P17
11	駐車場について	P18
12	熱中症対策等について 特別協賛 大塚製薬株式会社	P19
13	レース分析について （公財）日本水泳連盟 科学委員会	P20
14	宿泊・弁当について 東武トップツアーズ鹿児島支店	P21
15	ドーピング同意書 （公財）日本アンチドーピング機構	P22

第 65 回 全国中学校水泳競技大会・競泳競技

監督者会議資料

※文書内の下線部は、クリックすると各動画、データを閲覧することができます。

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2025 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。なお、本競技会には上訴審判団を設置する。
- (2) 競技は、予選・決勝ともに 8 レーンで行う。
- (3) 進行は、公表された[競技日程表\(タイムスケジュール\)](#)通りに行う。
- (4) 決勝は、予選結果の上位 8 名が出場できる。棄権者が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。ただし、800m、1500m 自由形は抽選により優先順位を決定する。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は 2 名とする。
- (7) 招集は第一招集所で競技開始 15 分前から行う。本人確認のため招集所には、AD カードを持参すること。また、水着の確認を行う。招集員の誘導により第二招集所に移動する。
- (8) 競技開始直前に最終待機場所から入場ゲートを通って入場する。予選競技は選手席後ろから入場する。決勝競技は、入場ゲートにおいて選手紹介を受けたのち選手席前を通して入場する。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の[棄権届出用紙](#)に記入し、当日予選競技開始 20 分前までにリゾリーションデスクに届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内にリゾリーションデスクに届け出ること。
- (10) 800m・1500m 自由形における周回通知は、周回板を使用しコールは行わない。バックアップは半自動計時装置を使用する。
- (11) 背泳ぎのスタートの際にバックストロークレッジが使用できる。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。レッジの位置調整は各自で行うこと。
- (12) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。予選は入場後に各レーンで通告する。決勝は入場ゲート前で紹介(学校またはチーム名・氏名の紹介)を受けてから入場すること。
- (13) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。(リレー種目も同様)
- (14) 脱衣ボックス内の荷物は、競技中に回収し、退場口近くで返却する。各自で受け取ること。ただし、リレー種目に関しては脱衣ボックス内にあるチームの荷物を回収してから退場すること。
- (15) 荷物を受け取ったら、必ずミックスゾーンを通過して退場すること。
- (16) 決勝競技終了後、全ての優勝者に対してフラッシュインタビューを実施する。決勝の優勝者は自レーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (17) 競技結果に係る質問や抗議はチーム責任者が、リゾリーションデスクにおいて行う。抗議は競技終了後 30 分以内(失格に関する抗議は通告 30 分後まで)に所定の書式により、預り金 5 万円とともに提出すること。抗議は審判長によって検討され、判断が下される。審判長の判断に納得ができないときは、上訴審判団に上訴することができる。上訴審判の裁定は最終のものとなる。

2. 表彰について

- (1) 1～3 位に賞状・メダルを授与し表彰する。4～8 位に賞状を授与する。賞状は賞状引渡所で受け取ること。
- (2) 各種目男子のフラッシュインタビュー終了後に表彰式を実施する。女子、男子の順で 3 位から 1 位の選手に賞状・メダルを授与する。
- (3) 記録証は選手受付時に配付する。印刷は各自で、後日[大会ホームページ](#)より書式をダウンロードし、印刷すること。
- (4) 競技記録を基にして最優秀選手を男女 1 名選び、文部科学大臣賞として盾を贈る。閉会式において公表し、表彰する。なお、[最優秀選手の選考基準](#)については、大会ホームページに公開する。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8月16日(土)	9:00	公式練習日				17:00
1日目・8月17日(日)	7:15	10:00	14:59	15:30	16:37	18:00
2日目・8月18日(月)	7:15	9:15	12:59	13:30	16:32	18:00
3日目・8月19日(火)	7:15	10:00	11:52	12:30	14:30	16:00

詳細は、競技日程表（タイムスケジュール）を参照すること

4. プールの使用について

(1) メインプール（練習時）

- ① 水深は 2.0m。
- ② 練習は予選競技開始 15 分前までとする。ただし 1 日目（8 月 17 日）は、開会式のため 9:30 までとする。2 日目（8 月 18 日）は 9:00 まで、3 日目（8 月 19 日）は 9:45 までとする。また、競技終了後はメイン・サブプールともに 30 分後までとする。
- ③ 昼休みの練習は、決勝競技開始 15 分前までとし、決勝競技出場者のみとする。
- ④ 8 レーンはペースレーンとする。（クロールのスイムのみで使用可）
- ⑤ 0・9 レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、9 レーンは、折返し側からスタート、0 レーン はスタート側からスタートとし、一方通行とする。
- ⑥ パドル、コード類の使用を禁止する。
- ⑦ 公式スタート練習は行わない。ダッシュレーンが混雑してきた場合は、出発合図員による合図を行う場合がある。また状況によりダッシュレーンを増やす。

(2) メインプール（競技中）

- ① 水深は 2 m。
- ② 予選・決勝ともに 1 レーン～8 レーンで競技を行う。0 レーン・9 レーンは使用しない。
- ③ スタートはバックボード側から行う。ただし 50m 自由形のみ折り返し側（電光掲示板側）からスタートする。

(3) サブプール

- ① 水深は 1.2m。
- ② 1・8 レーンは、ダッシュレーンとする。手前側から一方通行とする。
- ③ 2・3・4 レーンを男子用 5・6・7 レーンを女子用とする。
- ④ ペースレーンは設けない。
- ⑤ パドル・コード類の使用を禁止する。

5. 会場の使用について

- (1) 監督・コーチの入場（午前 7 時 15 分）は、「エントランス（プール入口）」脇の階段を上がり 2 階からのみとする。プール及び選手席には指定された AD カードを携行した者のみが入場できる。
- (2) 選手観覧席（以下：選手席）へは、朝は 2 階から入場すること。入場後は内階段または外階段を使い入ること。一般観覧者と入場時間を分ける。8 時 30 分までは一般観覧者の入場はできない。
- (2) 競技時、アップダウン時の選手動線等については、別紙「[大会会場図と動線](#)」、で確認すること。
- (3) 選手・監督・引率・コーチの控え場所として、プール近くの[鴨池公民館](#)を使用できる。
- (4) 選手席はブロックごとに割り振り、日によってローテーションする。（[観客席・控え場所の割り振り参照](#)）
- (5) 「競技会場においての商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (6) メインプールサイドはウォーミングアップ時間に限り監督・コーチの入場を認める。ただし、競技開始後は、選手、競技役員、大会役員、許可を得た報道関係者以外は立ち入ることができない。選手観覧席の一部に「監督コーチ席」を設ける。
- (7) AD カードは、常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ず AD カードを提示し、係員の指示に従うこと。

- (8) 更衣室はメインプール・サブプール男女それぞれ2か所あるが、競泳はメインプールの更衣室（入り口右手の更衣室）もしくはサブプールへの通路横廊下、2階からしか招集所には行けない。サブプールの更衣室は飛込の選手も使用する。選手は記録室前の廊下を通行できない。
- (9) 更衣が終わったら速やかに退出すること。更衣室のロッカーは、使用禁止とする。更衣室内に荷物を置いたままにすることができない。更衣室を控え場所として使用できない。※置き荷物は忘れ物として総合受付にて管理する。また全日程終了後、残った忘れ物は処分する。
- (10) 競技終了後は、9レーン側からの一方通行で退場すること。
- (11) 招集所、サブプール、選手退場口付近、控え場所にモニターを設置し、競技結果等を表示する。
- (12) 競技終了後に荷物は毎日持ち帰ること。ただし毛布やシートなど持ち帰りに不便な大きな荷物は、17日・18日に限り、競技終了後、2階選手席後にブロックごとにまとめて置いておいてもよい。翌朝は開場後、速やかに移動すること。（なお、管理の責任は負うことはできない。）

6. 注意事項、その他

- (1) プログラムの訂正等については、[「プログラム訂正用紙」](#)に必要事項を記入の上、リゾリューションデスクに提出すること。
- (2) [「リレー競技のオーダー用紙」](#)は、必要事項を記入し、下記の時間までにリゾリューションデスクに提出すること。その際に控えを受け取ること

日 付	競 技 名	締め切り時間
8月17日（日）	男・女 4×100m フリーリレー予選	12:00
8月18日（月）	男・女 4×100m メドレーリレー予選	10:00
	男・女 4×100m フリーリレー決勝	13:30
8月19日（火）	男・女 4×100m メドレーリレー決勝	11:30

※ 締め切り時間後の受付はしない。決勝競技においては補欠の繰り上げを行う。

- (3) 水着および身体へのテーピングは禁止する。
- (4) 所属中学校・チーム以外のチーム名が付いた水着・キャップの着用を禁止する。
- (5) 公式掲示板を、「エントランス（プール入口）」脇の階段を上った通路に設ける。
- (6) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (7) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。

[日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」](https://sp.j-swim.jp/) (https://sp.j-swim.jp/)

[Live Results Swimming](https://live-results.swim.or.jp/) (https://live-results.swim.or.jp/)

- (8) 撮影許可証の用意はしない。カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。撮影した画像・映像は、個人情報保護の観点からネット上にあげることは控えること。
- (9) 熱中症および感染症予防に十分留意して行動すること。体調がすぐれない場合は無理をせず、監督または会場係員に申し出ること。
- (10) インターネット配信
YouTubeにて、競技会全ての予選・決勝をLIVE配信する。
2025 全中 YouTube チャンネル
[鹿児島県水泳連盟 - YouTube](#)
- (11) NHK 録画放送
NHK 教育テレビ（Eテレ）
8月21日（木）14:10-15:55（予定）



第65回 全国中学校水泳競技大会(鹿児島) 競泳競技日程表

開会式 9:40

1日目		8/17(日)		2日目		8/18(月)		3日目		8/19(火)							
予選	1 女子 2 男子 3 女子 4 男子 5 女子 6 男子 7 女子 8 男子 9 女子 10 男子	50 m 50 m 400 m 400 m 200 m 200 m 800 m 1500 m 4×100 m 4×100 m	自由 自由 メドレー メドレー 平泳 平泳 自由 自由 リレー リレー	組 (5) (7) (3) (4) (5) (6) (4) (4) (5) (5)	時間 10:00 10:26 11:12 11:57 13:59	予選	17 女子 18 男子 19 女子 20 男子 21 女子 22 男子 23 女子 24 男子 25 女子 26 男子 27 女子 28 男子	200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 100 m 100 m 4×100 m 4×100 m	個人メドレー 個人メドレー 自由 自由 バタ バタ バタ 背泳 平泳 メドレー メドレー	組 (4) (5) (3) (5) (4) (3) (4) (4) (5) (5) (4) (6)	時間 9:15 9:49 10:18 10:46 11:17 11:55	予選	43 女子 44 男子 45 女子 46 男子 47 女子 48 男子 49 女子 50 男子	400 m 400 m 100 m 100 m 100 m 100 m 100 m 100 m	自由 自由 バタ バタ 自由 自由 背泳 背泳	組 (3) (4) (5) (6) (4) (6) (3) (4)	時間 10:00 10:40 11:08 11:32
決勝	11 女子 12 男子 13 女子 14 男子 15 女子 16 男子	50 m 50 m 400 m 400 m 200 m 200 m	自由 自由 メドレー メドレー 平泳 平泳	形 (7) (3) (4) (5) (6) (5)	時間 15:30 15:47 16:16	決勝	29 女子 30 男子 31 女子 32 男子 33 女子 34 男子 35 女子 36 男子 37 女子 38 男子 39 女子 40 男子 41 女子 42 男子	800 m 1500 m 200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 200 m 100 m 100 m 4×100 m 4×100 m	自由 自由 メドレー メドレー 自由 自由 バタ バタ バタ 背泳 平泳 リレー リレー	形 (4) (5) (3) (5) (4) (3) (4) (4) (5) (5) (4) (6)	時間 13:30 14:12 14:34 14:54 15:15 15:36 16:00	決勝	51 女子 52 男子 53 女子 54 男子 55 女子 56 男子 57 女子 58 男子 59 女子 60 男子	400 m 400 m 100 m 100 m 100 m 100 m 100 m 100 m 4×100 m 4×100 m	自由 自由 バタ バタ 自由 自由 背泳 背泳 メドレー メドレー	形 (3) (4) (5) (6) (4) (6) (3) (4)	時間 12:30 12:54 13:15 13:34 13:57
終了		14:59		終了		12:59		終了		11:52							
終了		16:37		終了		16:32		閉会式		終了							
										14:30							

書式③

第65回〔2025年度〕

全国中学校水泳競技大会

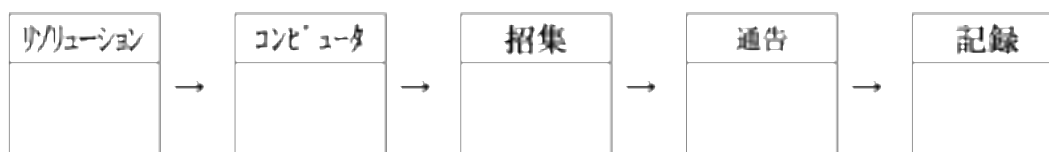
棄権届出用紙（予選競技用）

記入日： 年 月 日

ページ	No.	男女	距離・種目	組	レーン	氏名
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			

※訂正項目のみ、正しい情報をお書きください。

記載責任者	(所属名： ・役職：)
-------	--



棄権届出用紙（決勝競技用）

記入日： 年 月 日

競技区分	タイム決勝 ・ 準決勝 ・ B決勝 ・ 決勝
------	------------------------

※該当種目に「○」印をすること。

ページ	No.	男女	距離・種目	組	レーン	氏名
			m			

棄権理由：

備考：

※上記の決勝競技を棄権するに当たり、棄権料： 円を添えて、届出いたします。

記載責任者	（所属名： ・ 役職： ）
-------	---------------

審判長	→	リゾリューション	→	コンピュータ	→	招集	→	通告	→	記録

プログラム訂正用紙

記入日： 年 月 日

■選手情報訂正（選手番号は、入力必須！）

選 手 番 号					
氏 名					
フリガナ					
所 属					
学 種 ・ 学 年					
そ の 他					
エントリー種目	(P.)			男子	
	No. - 組	レーン	女子	m	
	(P.)			男子	
	No. - 組	レーン	女子	m	
	(P.)			男子	
	No. - 組	レーン	女子	m	

※エントリー種目を記入し、訂正項目に正しい情報をお書きください。

■エントリー種目訂正

誤		正
(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m	→	(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m
(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m	→	(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m
(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m	→	(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m
(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m	→	(P.) 男子 No. - 組 レン 女子 m

記 載 責 任 者	(所属名： 役職：)
-----------	-------------

リゾリューション	→	招集	→	通告	→	コンピュータ	→	記録

書式⑤

(公財) 日本水泳連盟

[2025] 年度

第65回 全国中学校水泳競技大会 リレーオーダー用紙

プログラム	性別	種目
No.	女子 男子	4×100m フリーリレー メドレーリレー

予 選	組	レーン	決 勝	レーン

都道府県名	校名
-------	----

ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第1泳者			年	
ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第2泳者			年	
ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第3泳者			年	
ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第4泳者			年	

年 月 日

記載責任者

中学控 (参加校が記入する)

Resolution

プログラム	性別	種目
No.	女子 男子	4×100m フリーリレー メドレーリレー

予 選	組	レーン	決 勝	レーン

校名

式典要項

1 方針

第 65 回全国中学校水泳競技大会における式典は、大会ムードの高揚を図り、全国から集まり参加する選手・監督にとって有意義なものとなるよう企画する。

2 日程及び会場

開式 令和 7 年 8 月 17 日（日） 9：40～9：50 鹿児島市鴨池公園水泳プール

閉式 令和 7 年 8 月 19 日（火） 14：40～15：00 鹿児島市鴨池公園水泳プール

3 開会式次第

式順	式 次 第	担当者及び備考
1	開会宣言	（公財）日本中学校体育連盟 水泳競技部長 内野 真人
2	挨拶	（公財）日本中学校体育連盟 専務理事 新宮領 毅
3	選手宣誓	鹿児島県代表 鹿屋市立大始良中学校 西 茜 悠
4	競技上の注意	競泳競技 審判長 二見 隆久

4 閉会式次第

式順	式 次 第	担当者及び備考
1	最優秀選手賞	（公財）日本中学校体育連盟 水泳競技部長 内野 真人
2	表彰	（公財）日本中学校体育連盟 専務理事 新宮領 毅
3	挨拶	（公財）日本水泳連盟 副会長 金子 日出澄
4	閉式宣言	（公財）日本中学校体育連盟 水泳競技部長 内野 真人

5 掲揚旗見取図

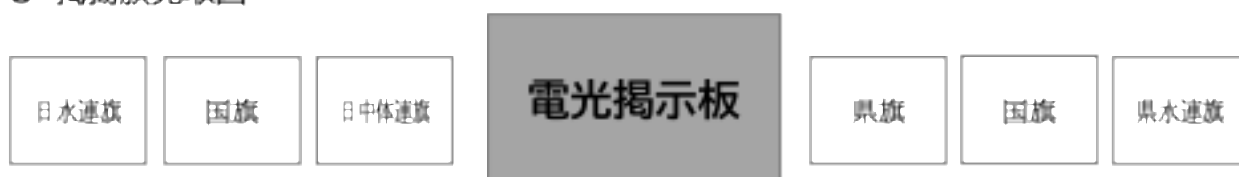


表 彰 要 項

1 趣 旨

第 65 回全国中学校水泳競技大会における表彰を通して、中学生のスポーツ実践に対する意欲を高め、技能の向上とアマチュアスポーツ精神のより一層の高揚を図るため、優れた成果を挙げた選手の健闘をたたえ、表彰を行う。

2 表彰の基準

(1) 個人種目入賞者

- ① 各種目とも決勝上位 3 位までの選手にはメダル・賞状を授与する。
- ② 各種目とも決勝上位 4 位から 8 位までの選手には賞状を授与する。
- ③ 授与について

ア 賞状は賞状引換所にて、入賞者・チーム責任者に引き渡す。

イ 決勝上位 3 位までの選手は、決勝終了後にメダル、賞状を授与し、表彰台にて写真撮影を行う。ただし、賞状は無記名のものとし、記名した正式な賞状はその他の入賞者と同様、賞状引換所にて授与する。

(2) リレー種目入賞者

- ① 各種目とも決勝上位 3 位までのチームにはメダル・賞状を授与する。
- ② 各種目とも決勝上位 4 位から 8 位までのチームには賞状を授与する。
- ③ 授与について

ア 賞状は賞状引換所にて、入賞チーム・チーム責任者に引き渡す。

イ 決勝上位 3 位までの選手は、決勝終了後にメダル、賞状を授与し、表彰台にて写真撮影を行う。ただし、賞状は無記名のものとし、記名した正式な賞状はその他の入賞チームと同様、賞状引換所にて授与する。

3 インタビュー

決勝競技終了後に、個人種目・リレー種目の 1 位の選手（チーム）にインタビュアー（フリーアナウンサーもしくは NHK アナウンサー）がインタビューを行う。

（19 日決勝種目→NHK アナウンサー、17 日・18 日決勝種目→フリーアナウンサー）

【表彰までの流れ】

女子決勝競技 → 女子 1 位インタビュー → 男子決勝競技 → 男子 1 位インタビュー → 女子表彰 → 男子表彰

4 賞 状

(1) 枚数

種 目	項 目	種目×入賞数×人数＝枚数	必要枚数	経費負担者
競 泳	個人種目	$26 \times 8 \times 1 = 208$	368	令和 7 年度 全国中学校 体育大会 実行委員会
	リレー種目	$4 \times 8 \times 5 = 160$		
飛 込	個人種目	$4 \times 8 \times 1 = 32$	32	
予備			50	
合 計			450	

全国中学校体育大会 全国中学校水泳競技大会
最優秀選手選考基準

令和5年8月1日制定
(公財) 日本中学校体育連盟 水泳競技部

【趣旨】

この基準は、(公財) 日本中学校体育連盟が、全国中学校水泳競技大会において、中学生水泳選手の競技力向上意欲の高揚を図り、最も好成績を収めた選手を、最優秀選手として選考するために定めるものである。

【選考対象種目】

個人種目を対象とする。(リレー種目を除く)

【表彰人数】

競泳の部 男女1名

飛込の部 男女1名

【選考基準】

＜競泳競技＞

当該年度8月1日時点での長水路日本記録に対して、各競技種目優勝者の記録到達度の割合が最も高い選手とする。同タイム等により割合が同じ場合は、次の順に従って決定する。

- (1) 同種目の予選・決勝のうち2番目の記録が日本記録到達度の高い者。
- (2) 2種目のタイムが日本記録到達度の高い者。
- (3) リレー種目に参加している者。
- (4) リレー種目において上位成績を収めている者。

＜飛込競技＞

各競技種目優勝者の標準点達成率(得点合計÷標準点×100)を算出し、その数値の最も高い者を最優秀選手とする。(小数点第3位を四捨五入し、小数第2位まで算出する) 標準点達成率が同じ場合は次の順に従って決定する。

- (1) 得点の平均値(得点合計÷演技数)が高い者。
- (2) 1演技種目について最も高い得点を得た者。

【公表及び表彰の方法】

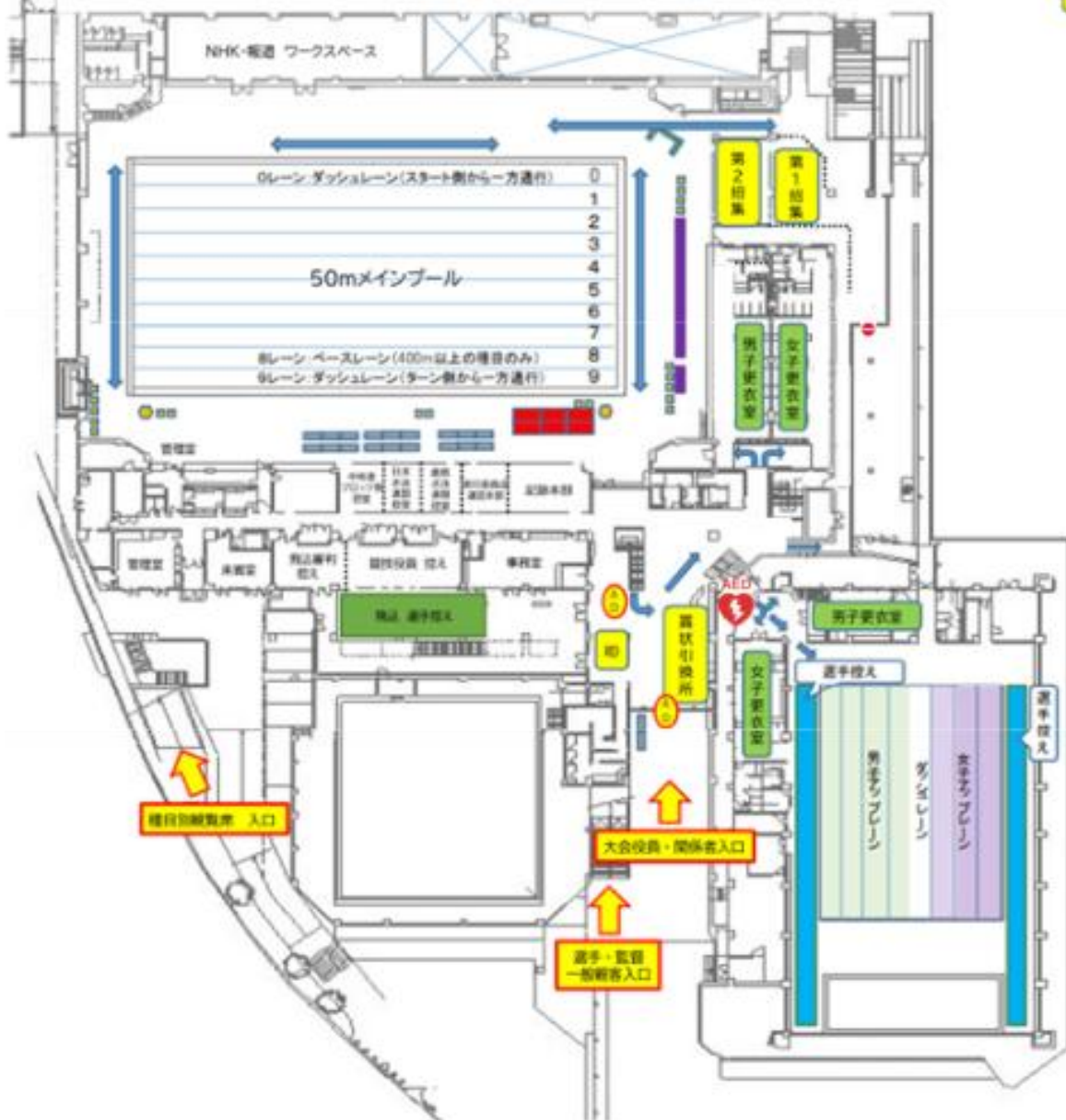
閉会式で公表し、表彰する。賞状並びに記念の盾を授与する。

【附則】

この規定は、令和5年度全国中学校体育大会、全国中学校水泳競技大会から施行する。

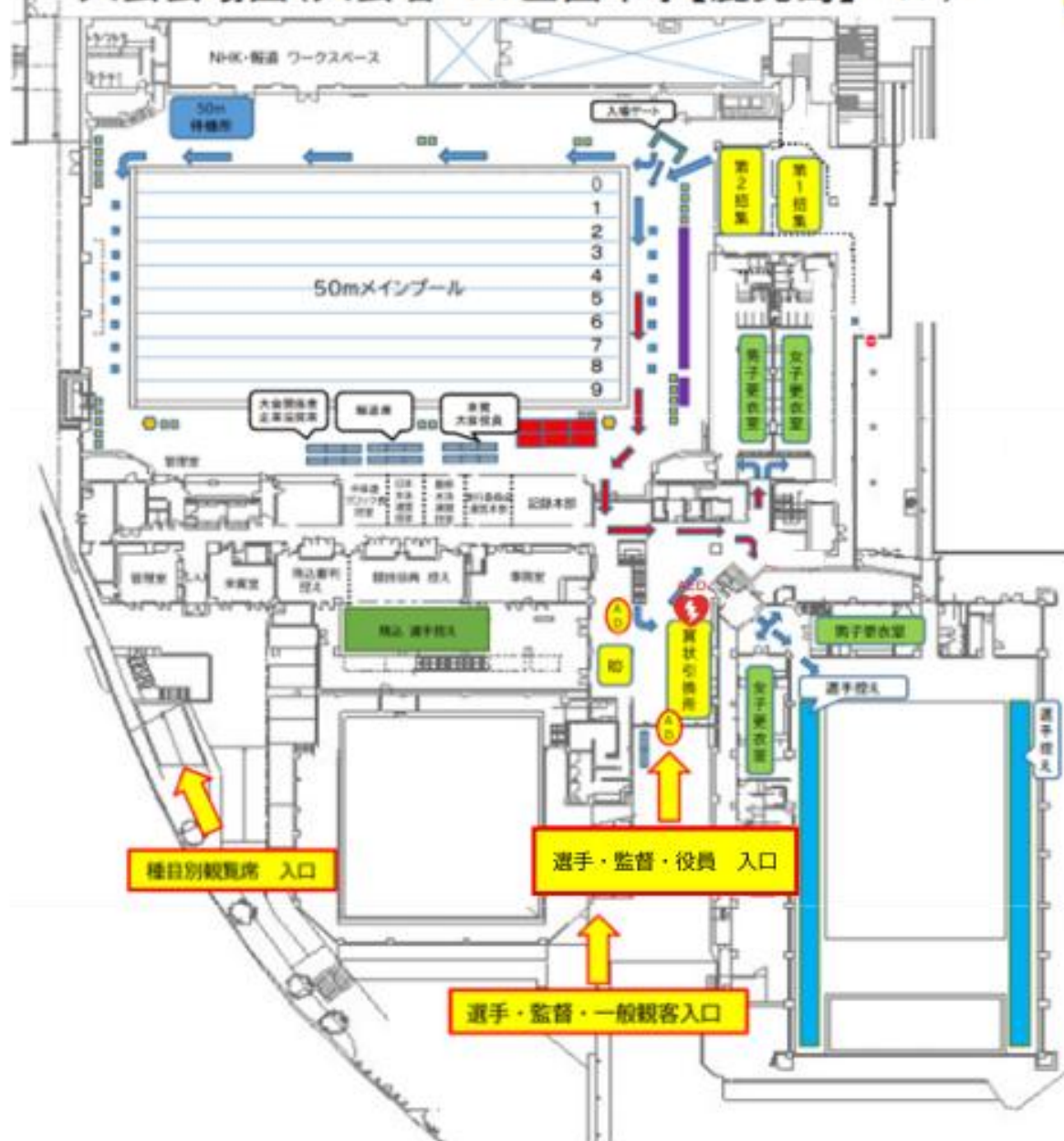
大会会場図(大会名 R7全国中学【鹿児島】 1F)

W-UP中

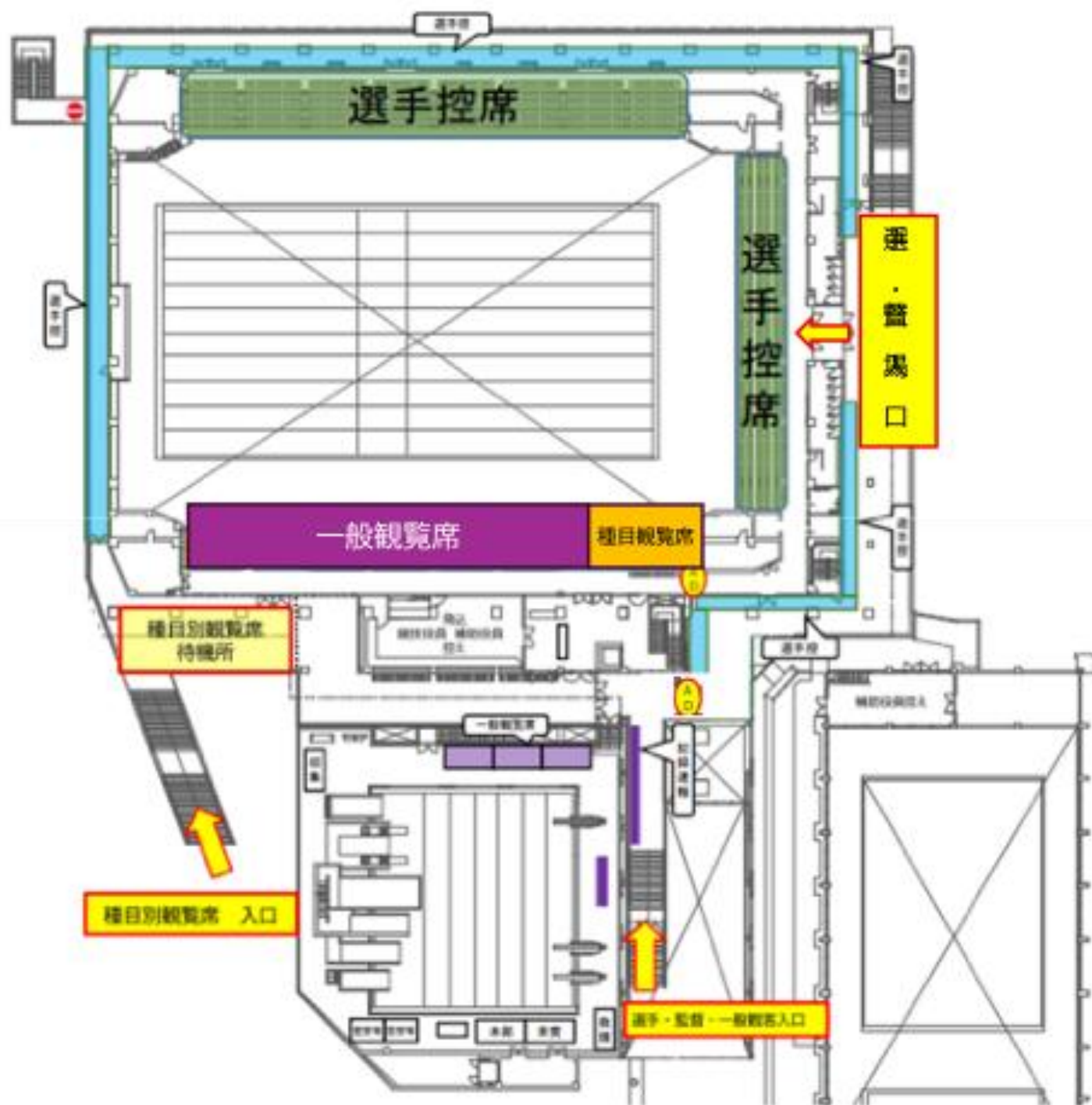


大会会場図(大会名 R7全国中学【鹿児島】 1F)

競技中



大会会場図(大会名 R7全国中学【鹿児島】 2F)



全国中学校総合体育大会 鹿児島大会 席図

関東

A	B	C	D	E	F	G	H48
72	84	84	84	84	84	84	コーチ席

会場使用上の注意

- ①ゴミは各自持ち帰りください。
②競技終了後に荷物は毎日持ち帰ること。ただし毛布やシートなど持ち帰りに不便な大きな荷物は、17日・18日に限り、競技終了後、2階選手席後にロックごとにまとめて置いておいても構いません。翌朝は開場後、速やかに移動してください。(なお、管理の責任は負うことはできません。)
③保護者席後方のスペースは、車椅子専用の場所(ハートフルスペース)となっていますので、シート・椅子等での場所取りはご遠慮ください。

電光掲示板



外部デジキ割振表示

一般観覧席

種目観覧席

座席ローテーション表

ブロック	1日目	2日目	3日目
北海道 東北	NO	G	IJ
関東	BCD EF	JKL MNO	ABC DE
北信越	A	F	F
東海	GH	AB	GH
近畿	LM	CD	KL
中国 四国	K	HI	M
九州	IJ	E	NO

I 30

J 78

K 78

L 78

M 78

N 78

O 30

男子

男子

女子

東海

近畿

九州

北海道
東北

四国

中国

北信越

鴨池公民館のご案内

二次要項並びに監督者会議資料にございますとおり、選手・コーチ・引率者の皆様向けに、会場に隣接している施設の鴨池公民館を解放いたします。鴨池公民館は、収容人数 400 人のホール兼体育館をはじめ、健康づくり学習室・和室・研修室・視聴覚室・調理室等を備えた教育・文化施設で地域住民はもとより、広く市民の方々の生涯学習・スポーツ推進の拠点として利用されています。暑熱対策としてエアコンの効いた部屋を控え場所とし、環境を整えております。



駐車場について

チーム、観客の方々の駐車場は、鴨池公園水泳プール近く「鹿児島市営鴨池公園駐車場」となります。（有料）なお、鴨池公園水泳プール利用者は3時間まで無料です。
受付にて駐車カードにスタンプを押してください。詳細は以下の通りです。

- 利用時間 24 時間
- 利用料金
 - ・ 普通車 1 時間 100 円
 - ・ 大型自動車 1 時間 200 円



なお、上記駐車場が満車の場合は、徒歩15分程度離れた「鴨池中学校 駐車場」にも駐車可能です。大型バス等はこちらに駐車お願いいたします。

こちらは無料で駐車できますが、会場までのシャトルは運行しません。



令和7年度 全国中学校体育大会

大塚製薬は、全国中学校体育大会を応援しています。

活動時にはこまめな水分補給が大切です。配布されているポカリスエット スクイズボトルを活用し、会場での無料配布〔関係者（ID所持者）のみ〕をご活用ください。

ポカリスエット 熱中症対策の水分・電解質（イオン）補給に

発汗により失われた水分と電解質（イオン）を速やかに補給

水分補給は自己管理となります。各自で必要な水分量を“準備”することが大切です。
適切な水分補給でコンディションを整えるようにしましょう。

参加選手用

ポカリスエット
スクイズボトル
日本中学校体育連盟
ロゴ入り

<イメージ>



無料配布〔関係者（ID所持者）のみ〕

ご持参いただいた
ポカリスエット スクイズボトル
もしくは紙コップで
ポカリスエットを配布いたします。

※一部の競技では、
配布したポカリスエット1L用粉末を
ご活用ください。



ポカリスエット
1.5L & 紙コップ



ポカリスエットは、日本中学校体育連盟の推奨品です。

一歩進んだ、熱中症対策に！

ポカリスエット アイススラリー

氷が飲める、身体の芯から冷やす



- 特長①** ポカリスエットの電解質バランス
- 特長②** 凍らせてスラリー状[※]になる新組成
- 特長③** 100gの飲み切りタイプで一気にクールダウン
- 特長④** 常温保存可能（賞味期限13ヵ月）

※スラリー状とは、液体と細かい氷の混合物

- 約4時間で冷凍できます。（家庭用冷蔵庫-18℃の場合）
- 未開封であれば、解凍されても再度冷凍可能です。

アイススラリーとは
細かい氷の粒子が液体に
分散した状態の飲料で、
流動性が高いことから
通常の氷よりも体の内部を
効率よく冷やすと
いわれています。

2025 年度 夏季大会におけるレース撮影・分析について

—日本高等学校選手権、全国中学校体育大会、全国JOC ジュニアオリンピックカップ、日本学生選手権—

監督者会議資料 <科学委員会>

はじめに

日本水泳連盟科学委員会では、次世代強化に向けた科学サポートの一環として、夏季大会のレース分析を実施するための各大会における映像撮影を行います。

レース分析結果の公開

分析完了後、決勝競技の分析結果を、順次下記サイトで公開します。
日本選手権等、過去のレース分析データも同サイトから閲覧可能です。

<https://goo.gl/icBy9P> (右 QR コードからもアクセスできます)

→種目毎の「分析結果」のボタンをクリックしてください。

※レース情報やその分析結果は個人が特定できない形で処理を行い、競技力向上に資する目的の範囲で、学術会議等にてデータを公表することがあります。

※本サービスは選手・コーチの競技力向上を目的として提供しており、それ以外の

目的での利用、複製、配布は禁止しております。公開される競技結果を含むすべてのデータの権利は日本水泳連盟が所有します。



分析項目

通過時間	: 選手の頭頂が各地点を通過した時間 (秒)
泳速度	: 区間距離 ÷ 区間所要時間 (m/秒)
ストロークタイム	: 3 ストロークに要した時間 ÷ 3 (秒/ストローク) ※自由形と背泳ぎは左右の掻き 1 サイクルで 1 ストロークとして計算
ストローク長	: 泳速度 × ストロークタイム (m/ストローク)

令和 7 年度 夏季大会 日程

第 93 回 日本高等学校選手権水泳競技大会

日時: 8 月 17-20 日 場所: 広島・ひろしんビッグウェーブ

第 65 回 全国中学校水泳競技大会

日時: 8 月 17-19 日 場所: 鹿児島・鴨池公園水泳プール

第 48 回 全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

日時: 8 月 22-26 日 場所: 東京都・東京アクアティクスセンター

第 101 回 日本学生選手権水泳競技大会

日時: 9 月 4-7 日 場所: 東京・東京アクアティクスセンター

分析結果公開時期 及び 問い合わせ先

分析結果公開時期: 最終版としての結果を各大会終了後、1 ヶ月後頃までに公開します。

お問い合わせ先 : jasf.kagaku@gmail.com 日本水泳連盟 科学委員会

レース分析結果のサイトをリニューアルしました

分析項目の説明や算出方法についてのページもありますので、ぜひご活用ください

昼食弁当の取り扱いについて

- (1) 弁当設定日は令和7年8月16日(土)～19日(火)の4日間とします。
- (2) 昼食弁当は1食あたり1000円(お茶付き・税込)でご希望により手配いたします。
- (3) 昼食弁当の引き換えは10:30～13:00の間、会場の指定された引換所にて交換いたします。
- (4) 空き箱の回収を行います。指定の場所に15:00までにお持ちください。
- (5) お弁当引換の際は、配宿決定通知後、大会専用申込サイトから各自『予約回答書』を印刷の上、ご持参・ご提出いただきお受け取りください。
- (6) 当日の申込受付や販売はございません。希望される場合は必ず事前にお申込みください。
- (7) 旅行契約には該当しません。取消料規定その他が宿泊プランと異なりますのでご注意ください。

シャトルバスについて

今回、シャトルバスでの送迎は行いません。公共交通機関などを利用してください。
なお、タクシーなどの輸送に関しては以下のアプリなどをご利用ください。

- 鶴丸交通株式会社 <https://tsurutaxi.com/>



- 第一交通 [第一交通グループ 鹿](#)

[児島エリアサイト](#)



18 歳未満競技者親権者 同意書



私、親権者氏名 (ふりがな) は、18 歳未満の競技者 (ふりがな) (以下「甲」) の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (以下、「JADA」) に加盟している競技団体に登録するすべての競技者 (甲を含む) に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程 (以下「規程等」といいます。) が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続 (以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。) の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。

また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満 18 歳となるまで有効とし、本人が 18 歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報 (個人情報を含む) 並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。

年 月 日

【親権者】

住 所：

自 署：

【競技者】(甲)

競 技 名：

住 所：

自 署：

上記内容について了解いたしました。

生年月日： 年 月 日